

いわき地区連合会 スポット情報

発行責任者：佐藤和良 編集：木戸順一



2018 春季生活闘争勝利！



いわき・双葉地区総決起集会開催

スローガン

「すべての労働者の立場にたって働き方を見直そう！

「底上げ・底支え」「格差是正」でクラシ/ソコアゲ！」

「経済の自律的成長」「包摂的な社会の構築」「人的投資の促進」「ディーセント・ワークの実現」をめざし、「底上げ・底支え」「格差是正」と「すべての労働者の立場にたった働き方」の実現を推し進めよう！そして、働く者・国民生活の底上げをはかるために果敢に闘おう！

いわき地区連合会は、去る2018年3月7日（水）18時、いわき市労働福祉会館において、2018春季生活闘争勝利への決意を示すため総決起集会を開催した。



◇いわき地区連合会
新妻 浩 議長代行



◇双葉地区連合会
新田善之 議長



◇民進党福島県第5区総支部
古市三久 代表



◇社民党いわき双葉総支部
狩野光昭 幹事長

決意表明！



◇常磐交通労働組合
中丸一三 副委員長



◇古河電池労働組合
田守広志いわき副支部長



◇小名浜製錬所労働組合
箱崎秀一 書記長



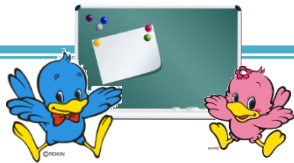
◇日本製紙労働組合
櫻村友弘 書記長



◇参集した組合員の皆様



◇議員の皆様



ろうきん
全 労 済



特別学習会

同日、参集された皆様にいわき地区労働福祉協議会主催特別学習会を聴講いただきました。

『勤労者の年金資産形成について』

講師：東北労働金庫福島県本部 半澤 幸平 課長代理



勤労者一人一人がライフプラン（人生設計）を立て実行するために必要な知識として、高齢化の現状を踏まえた標準的な年金額の見通し、自助努力による老後の生活費、それに向けた積立方法を分かりやすく解説いただきました。各年代のステージに必要な資金を確保しつつ、安定した老後の生活を迎えるために、最も適した資産形成の必要性を身近に感じられたと思います。労金と組合、組合員の信頼関係が、現職、OB組合員の生活基盤となっていることを改めて実感いたしました。

『生活保障設計運動について』

講師：全労済福島推進本部いわき支所 市瀬 務 支所長



資産形成と同様、生活保障設計に伴うリスクヘッジは勤労者にとって大変重要となります。せっかく積み立てた資産も予期せぬ事故や病気によって失われてしまう可能性があり、それは勤労者自身だけではなく、ご家族の生活が脅かされることにもつながります。そうならないためにも、自身のライフステージに合わせた保障設計を組み立て、リスクを回避し、安心して働ける環境づくりが必要です。全労済は組合員の生活保障設計に親身に取り組むことで、皆さんの人生をバックアップしてくれています。



献血活動報告

3月4日（日）マルチ高坂店駐車場にていわき地区労福協・いわき地区連合共催による献血活動を実施しました。

冬季で血液が不足するこの時期、各労組においても同様の取り組みが行われている中、足を運んでくださいました皆様には心より感謝申し上げます。

また、献血活動にご協力いただきましたマルチグループユニオン様、クレハ労組様、幹事役員の皆様、誠にありがとうございました。

《献血実施報告》

（内訳）

受付人数	75名	200ml	2名
献血人数	69名	400ml	67名

